



担い手サポート通信

JA福井県五連組合員トータルサポートセンター農業支援課

(福井市大手3丁目2番18号 TEL:0776-27-8215 E-mail:noushien@chu.ja-fukui.or.jp)

Tとことん、**A**会って、**C**コミュニケーション!!

＊担い手サポート通信は、担い手に出向くTACの皆さまへの情報誌です。



第5回担い手対応レベルアップ(3STAC)講習会 開催

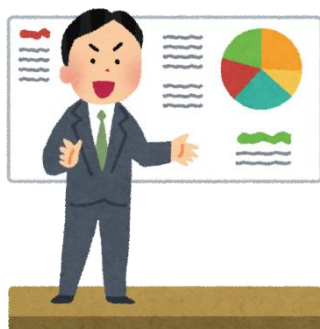


昨年度に引き続き、JA福井県五連組合員トータルサポートセンターは、高度な経営指導ができる担い手担当者の育成と担い手との強い信頼関係を築く対応能力の向上を目的に、「担い手対応レベルアップ(3STAC)講習会」を全6回のカリキュラムで開催しています。

11月22日は、実際に経営分析にご協力いただく担い手の方々にご提示頂いた資料を基に、現状分析と今後の経営改善の提案計画について発表しました。

また発表内容について地域特性等の背景を加味しながら、受講者全員で現状の把握と、計画について提案を出し合い、互いに切磋琢磨しました。

第6回成果発表に向け、より一層本格的に担い手との密なコミュニケーションによる、正確な現状分析と認識を実施、未来予想図を共に描いていきます！



第2～4回で好評を頂いております西山氏の講習については、TACアグリビジネススクールにても実施されており、TACシステムの知恵箱に講習資料がある他、農業支援課にも講習DVDを用意しています。

ご興味ある方は、ぜひ組合員トータルサポートセンター農業支援課にご連絡ください。

事業承継ブック集落営農版を活用しよう！



事業承継ブック（事業承継ブック親子版）に続き、
「事業承継ブック（事業承継ブック集落営農版）」を、
JAへお届けしています。

データはTACシステム内知恵箱にもございます。

集落営農組織の《人・農地・共同利用・経営状況》を
把握し、今後の計画作成に役立つ冊子です。

是非ご活用ください。ご不明な点がございましたら、
組合員トータルサポートセンター 農業支援課 TEL0776-27-8215 まで、
お問合せください



*****経済連 肥料農薬課より*****

米作りは **土づくり** から！

全ては、美味しいお米のために。

暖かい時期 にやるからこそ意味がある！
寒い時期は微生物の活動が鈍り、稲ワラの腐熟が進みません。

土づくり肥料の施用で地力アップ！

+

稲ワラの鋤き込みで秋の田起こし！

土づくり効果3つのポイント

- 1 登熟が向止し、米の粒張りや品質が良くなる！
- 2 病害虫に対する抵抗性が強まる！
紋枯病、いもち病
- 3 倒状に強くなる！
水稲用除草剤

福井県JAグループ



創造的自己改革への挑戦

～ふくい農業応援プログラム～

県JA大会で決議した「農業者の所得増大と地域の活性化に全力を尽くす」の実現に向け、県内各地で農家・組合員・JAが一体となった様々な取り組みを行っています。

具体的な支援事業として、平成29年1月より実施している福井県JAグループ「ふくい農業応援プログラム」は、平成28年～30年度までの3年間に担い手向け直接支援を含め、県内農業者等への支援事業として、JAおよび中央会・連合会の総合事業の強みを発揮し、地域に根ざした活動を展開しています。

今年度（平成30年度）が最終年度になりますので積極的にご活用ください。



01 新規就農支援事業(拡充)

助成要件 ①認定新規就農者かつ独立就農者であること

②就農後3年以内かつ18歳から45歳未満であること
③申請時点で営農しており、今後も継続する見込みであること

助成内容 1人あたり最大40万円（年間上限20万円×2年）

助成総額 1,000万円

申込期間 H29.4.1～H31.3.31



ポイント 将来の国内農業における中核的な担い手および多様な担い手を育成・支援し、地域農業基盤の振興・発展を支援します。

02 水田転換園芸作物推進支援事業

対象者 農業者、集落営農組織、農業法人

助成要件 ①実需者等との作付・出荷契約を結んでいること
②湿害対策等、営農指導に基づく圃場の管理に取り組むこと

③新規10㎡以上または現在の面積から3年以内に3割増して作付面積を拡大する計画があること
※加工・業務野菜生産基盤強化事業対象者を除く
※助成総額を超過した場合はJAが定めた優先順位による助成を行う

助成内容

①集荷資材コンテナ等リース 3円/kg
②10㎡あたり1万5千円以内の一括肥料代助成

助成総額 3,000万円

申込期間 第2期：H30.4.1～H30.6.30



ポイント 新規または規模拡大により水田転換園芸に取り組む農業者に対し、栽培に使用した一括肥料、集出荷用鉄コンテナ利用に係る費用の一部を助成することにより、その取組みを後押しします。

03 マルチローター普及支援事業

対象者 農業者、集落営農組織、農業法人

助成要件 ①現在の作付面積から3割増にて3年以内に10ha以上に拡大する計画があること
②積極的に作業受託や新技術に向けた取組みを行い情報開示やデーター等の取得に協力すること
③農林水産航空協会認定施設で講習を受け資格認定を取得する者

助成内容 但し、研修費+マルチローター購入費上限70万円
①マルチローター研修費 3割助成
②マルチローター購入 3割助成
(①+②助成割合3割)

助成総額 1,000万円

申込期間 第2期：H30.6.1～H30.8.31



ポイント 新技術導入による農業の効率化及びコスト低減に取り組む農業者等に対し、マルチローター（ドローン）導入にかかる資格取得費用および本体購入費用等の一部を助成することにより、その取組みを後押しします。

04 GAP 認証取得支援事業

対象者 農業者、集落営農組織、農業法人、JA出資法人

助成要件 G-GAP 認証取得に取り組むこと（オリンピック食材認証が J-GAP の場合は J-GAP も要件とします。）

助成内容 認証取得に係る指導料、検定料等（上限 30 万円）

助成総額 450万円

申込期間 H30.4.1～H31.3.31



ポイント 国は農業を成長産業と位置付け、海外（EU 向け）輸出を唱えており、そのガイドラインは G（グローバル）-GAP が前提となることから G-GAP 等の普及拡大を図ります。

詳しくはお近くの JA までお問い合わせ下さい。

たべる力を、つくる力に。

福井県JAグループ



01 新規就農支援事業(拡充) 04GAP 認証取得支援事業の申込受付中です。

安心して豊かな老後の為に、農業者年金の推進をしませんか？

日本人女性の平均余命は男性よりも5年長く、農業者年金は、女性農業者の長い老後をサポートします。

今年度は男性は勿論、特に女性農業者の農業者年金の加入推進に力を入れています。

また加入推進活動として、FBCラジオにてラジオ広報を実施します。加入条件など、ご不明な点などございましたら、お気軽に各JAの農業者年金担当部署若しくはJA福井県五連組合員トータルサポートセンター（0776-27-8215）までご連絡ください！

老後の備えは **農業者年金** で安心！

女性農業者の皆さんへ あなた自身の年金を！

老後の備えは万全ですか？

現在65歳の日本人の平均余命は、
男性が19年（84歳）、
女性が24年（89歳）です。
女性の老後は男性以上に長い道のりです。

女性農業者の長い老後を
しっかりサポートします

農業者の老後の生活の収入は、 国民年金＋農業者年金が基本です！

国民年金の支給額は夫婦お二人で
月額最大約13万円です。
一方、高齢農家の家計費は夫婦お二人で
23～24万円が必要となるデータがあります。
⇒月額約10万円不足！

国民年金の不足分を
しっかりカバーします

家族経営協定を結べば 保険料の国庫補助も 受けられます。

認定農業者で青色申告をしている方と
家族経営協定を結び配偶者も
保険料の国庫補助が受けられます。

女性の農業経営への
参画をしっかりと
応援します！

農業者年金の加入には 「農地の権利名義は 要りません。

60歳未満の国民年金第1号被保険者
（納付免除者を除く）であって
年費60日以上農業に従事している方は
誰でも加入できます。

女性農業者の
老後の安心は
自分で確保！

女性は男性より+5年長生き 自分自身の年金を準備しましょう

一般的に女性は男性より長寿です。年金が重要なことは男性も女性も同じですが、女性はより長い老後に備えて、自分自身の年金を準備することが重要です。



※農業者年金加入者について想定している平均余命

女性農業者の老後の収入は 国民年金+農業者年金が基本です



農業者年金に夫のみ加入した場合と夫婦で加入した場合の比較

夫と妻は同年齢で、農業者年金へは30歳で保険料月額2万円で通常加入し、農業者年金受給者の平均余命（男性87歳、女性92歳）まで生存するとして比較

	65歳～87歳の年金額(夫)	88歳～92歳の年金額(妻のみ)
ケース1 農業者年金に 夫のみ加入	国民年金 夫 月額6万5千円 妻 月額6万5千円 計 月額13万円 農業者年金 夫 月額4万2千円	国民年金 妻 月額6万5千円 農業者年金 なし
	合計：月額 17万2千円	合計：月額 6万5千円
ケース2 農業者年金に 夫婦で加入	国民年金 夫 月額6万5千円 妻 月額6万5千円 計 月額13万円 農業者年金 夫 月額4万2千円 妻 月額3万6千円 計 月額7万8千円	国民年金 妻 月額6万5千円 農業者年金 妻 月額3万6千円
	合計：月額 20万8千円	合計：月額 10万1千円

※農業者年金の計算額については、65歳までの運用利回り2.5%、65歳以降の予定利率は0.35%として行っています。
 ※予定利率は毎年度、農林水産省告示により定められ、平成30年度は0.35%となっています。
 ※年金額は単位未満を四捨五入により表示しています。

家族経営協定がなくても農業者年金にご加入いただけますが、
 農業者年金の**保険料の国庫補助**を受けるためには、家族経営協定に
 次の事項が盛り込まれていることが必要です。

- 1 農業経営に関する基本的事項（規模、生産方式、経営管理の方法、農業従事の取組等）について、その配偶者又は後継者の合意に基づいて決定されること
- 2 農業経営から生じる収益が、経営主とその配偶者又は後継者の双方に帰属すること
- 3 将来の経営継承について、経営主とその配偶者又は後継者の合意により行うこと

詳しくは…

農業者年金基金  <http://www.nounen.go.jp>



農業者年金の内容及び相談については、最寄りの農業者年金委員会かJAまたは農業者年金基金にお問い合わせください。

独立行政法人農業者年金基金

TEL: 03-3502-3199 (相談員) TEL: 03-3502-3942 (企画調整室)



これまでのさまざまな自然災害で、 たくさんの共済金が お役に立ちました。

平成19年3月
能登半島地震
137億円

平成16年10月
新潟県中越地震
773億円

平成7年1月
阪神・淡路大震災
1,188億円

平成15年9月
十勝沖地震
40億円

平成17年3月
福岡県西方沖地震
143億円

平成23年3月
東日本大震災
9,349億円

平成13年3月
芸予地震
153億円

平成28年4月
熊本地震
1,422億円
※平成28年12月末現在

平成3年9月
台風19号
1,488億円

平成11年9月
台風18号
638億円

平成16年9月
台風18号
1,083億円

平成23年9月
台風15号
209億円

平成25年11月
～平成26年3月
平成25年度雪害
785億円

平成27年8月
台風15号
375億円

あなたの暮らしに 大きな安心を

建物更生共済

建物更生共済

むてきプラス

My家財プラス

おすすめ
ポイント

建物更生共済には**4つのポイント**があります！

ポイント

1 自然災害に強い！

火災や盗難などの事故はもちろん、台風や地震などの自然災害による損害にも、しっかり対応します。



ポイント

3 色々な出費も安心！

残存物のとりかたづけに必要な費用や消火にかかった費用のほか、当面の生活に必要な費用等をお支払いします。



ポイント

2 ケガにも備えられる！

火災や自然災害によって、ケガをされたり、死亡されたりしたときには、傷害共済金をお支払いします。



ポイント

4 満期共済金がある！

掛け捨てではありません。保障期間満了時に、満期共済金をお支払いします。



さらに！

平成29年
4月より

JAの建物更生共済は**新しくなりました！！**

その**1**

支払額が
分かりやすい！

損害額(火災共済金額限度)を
お支払いいたします。

※実損てん補特約を付加した場合(むてきプラスの場合)。
※損害の額は復旧に要する額をいいます。
※「地震」については、「比例てん補方式」でのお支払いとなり、損害の額の50%を限度とします。

その**2**

ピッタリな
プランをご用意！

お客さまそれぞれに合った
幅広いプラン設定が
可能となりました

※満期共済金を(火災共済金額と同額～30分の1)の範囲で自由に設定していただけます。
※臨時費用共済金の支払割合を「30%」か「10%」から選択いただけます。
※プランによっては、これまでよりお安い共済掛金でご加入いただけます。

その**3**

あんしんを
さらにプラス！

工作物等が自動で保障されます。
自然災害・火災等の保障が
さらに充実いたしました

※工作物等とは、付属建物、工作物をいい、所定の要件があります。
※臨時費用共済金・特別費用共済金の支払要件に「水災(むてきプラスの場合)」が追加されました。
※「車両等による衝突」については、内部からの衝突についてもお支払いが可能となります。

JA共済にご加入のみなさまへ 住宅等の建物修理に関する トラブルにご注意ください！

こんな勧誘に
ご用心！

JA共済から指定されていますので、
安心してください。

お宅の屋根瓦がぐちゃぐちゃです。共済金の支払対象になりますし、共済金の範囲内で修理しますので、お客さまの自己負担は**ありません**！もし請求手続きが面倒であれば、手続きも代行しますよ！



と、うっかり応じてしまうと...

こんなことも...

1 うそ理由での請求を 勧められた！

「台風が原因と言えは問題ないです」と、**うそ**の理由で共済金請求をするように勧められた！
うそを理由とする共済金請求は、共済金請求に該当するおそれがあります。

共済金詐欺に
あたらないかしら...

こんなことも...

2 ずさんな工事をされた！

見積書の内容どおりの工事をしてもらえず、引渡後すぐに**雨漏り**が発生した！
お金を返して！



ご注意
建物修理トラブル

「共済金使える」と言って建物修理の勧誘を受けたときには、**建物修理契約を締結する前**に必ずJAにご相談ください！

JA共済の災害支援サービス

JA共済のご契約者のお住まいが、台風などの自然災害で壊れてしまった場合に「災害シート」を無償でお配りしたり、台風などの自然災害や火災などで壊れて住めなくなってしまった場合に「仮設住宅」を8か月間無償でお貸ししています。 ※所定の要件があります。



この資料は概要を説明したものです。詳細につきましては「重要事項説明書(契約概要・注意喚起情報)」および「ご契約のしおり・約款」により必ずご確認ください。

お問い合わせ



「ひと・いえ・くるま」の総合保障

JA共済

18209990019